

第4回

AYA研ゼミ

小児・AYA世代がんサバイバーの CoC (Continuity of Care) を考える —医療とキャリア支援—

樋口明子さん

国立国際医療研究センター乳腺・腫瘍内科 特任研究員(社会福祉士/精神保健福祉士)

開催日:2024年**12月20日**(金)

17:30~18:30

開催方法:Zoom ウェビナー

参加費:1,000円

AYA研準会員/非会員は有料

正会員/学生会員/団体会員/賛助会員は無料

定員:200名

申込期間:10月1日~12月12日

事前申し込み:Peatix

詳細:https://aya-ken.jp/event/web_zemi4



CoCとは、患者が異なる医療機関や生活状況においても一貫した適切なケアを継続的に受けられることを指します。がん治療は患者の心身と、社会的自立を含むキャリアに大きな影響を与えます。現在、小中学校でキャリア教育が行われており、これはがん罹患前(場合によっては治療中)から既に始まっているキャリア支援の一環と言えます。本来、このキャリア支援はがん診断時、治療中、そして治療後まで切れ目なく続くことが求められています。

がん罹患前、がん治療中、がん治療後と、がんサバイバーの人生全体を見据えた医療・キャリア支援のケアを提供するために、CoCをどのように活用できるか、皆さんと共に改めて確認し、考えを深める機会になればと思っています。

AYA研ゼミは、隔月で開催しています。会員の皆様や医療関係者の方々を対象に幅広い視点での専門的な知識を深め施設や職種を超えて、新たな気づきにつながる機会としてご活用ください。

主催・お問い合わせ一般社団法人AYA がんの医療と支援のあり方研究会

E-MAIL: event@aya-ken.jp 入会はこちらから <https://aya-ken.jp/membership>

